

【刊夕】日五十二月四



日曜大衆日 廿五錢 郵税二錢 寄附金 郵局掛定廿五錢

力を平消防に托して

近郊は道路開鑿が得 最近唱ひられて来た平町 隣接部落に於ける経済策

平町を中心とする近郊部落此の結束は確かに有利視されが同町と不離密接の關係に於てあるから向後の平消防あるは云ふまでもなく雨期發達上に大革新が見られる交通發達は相互經濟上にであらうと

見違ふ程の改修

平町 水道擴張 工事視察

平町の衛生問題は平町の關する夫れは消防設備の機關責任の責任だとの責任感に伴ふ手帳き瓦斯倫からから、酒井先生、市原先生等の先きに生れた老先生を

自動車

人を競はれる折柄に於て平町の消防組に機械完備が出來れば之れに對峙して貧弱な農村が高價な機械機具を備ふるよりも有事の場合平消防組の來援に

便利す

寄附を支出しても幾ら大部分を道路開鑿費に充てることとが得策である云ふので飯野村小島村道を始め夏村に於ても大字山崎の道路橋梁に對し近く

大改修

を行ふ模様であるが成程度の範圍まで

産婆科合格吉出つま

渡邊よし、渡邊のい子 ▲看護科合格川上のおぶ、若松せい、八幡常子、芳賀のぶ、大木千代子、大和田時子、本田きみ、富田静江、長岡さく、赤塚はつ、芳賀すみ、中根貞子、松本やす、大谷雪子 根本節(以上)

仙臺藩郷友の 春期總會

國訛花咲す 尼子亭でお

石城地方在住の仙臺藩郷友は昨廿四日午後五時から中町尼子亭に春期總會を開き散る櫻花を眺めて懇親の宴を催したが出席者は菅原榮次所長、藤原豫審判事、十葉、門傳の兩辯護士、蜂屋少佐、山田七十七銀行支店長、千葉警中教諭、馬目町議、川島高等刑事、南部執達吏、大森醫學士等の十六名は就職

本縣一の 試験成績

石城産婆看 護校の合格

平町一丁目の石城産婆看護校では校長藤沼千代子女士の熱心なる教導を興へた生徒廿二名を今回の本縣試験に送つたが合格者左記の如く實に八割五分と稱する縣下第一の好成績を上げてゐるが尚ほ他縣の宮城、山形、福島等の受験者があり未だ合格発表を見ないが此成績から推して同様の成績を占むるものと云はれてゐる

女同志の 大立廻り

石城郡の大野村大字八葉草字七反田生れ當時同郡内郷村の綴吉之助内縁妻高木ちよ(こ)は去る十七日午後四時頃隣家に居住する田村郡山根村の早稲川字畑田生れ重吉妻日屋菜古川ひる(こ)と自宅に於て同村寺田金一

花の勿來で 弓道大會

本縣と茨城の對抗試合

新宿御苑拜觀

石城郡警備隊の村藤五名は新宿御苑の拜觀を許され今廿五日書記白鳥宏氏と共に他優勝者には夫々賞品が賜本縣發で上京した

容易でない少年就職 紹介やつと四十六名

五月末迄の成績はどうか 平町職業紹介所の近況

平町職業紹介所に於ける本年の少年就職成績は屢年の如く各事業共に不振の關係で一層の勢を盡してゐるが既に紹介状を發した四十六名は就職

大立廻り

石城郡の大野村大字八葉草字七反田生れ當時同郡内郷村の綴吉之助内縁妻高木ちよ(こ)は去る十七日午後四時頃隣家に居住する田村郡山根村の早稲川字畑田生れ重吉妻日屋菜古川ひる(こ)と自宅に於て同村寺田金一

俳句 桃の御所

清濁を分けてもてなす難 此酒は大方白酒なるべく飲

一兩月は 少ない之れ

は養蚕その他の農繁期に這入るので取つきが容易であり且つ氣候的に暮しも比較的樂なるから焦せらなくなる關係であらうかと

大正組合の 觀櫻盛宴

白土八幡から 新藤屋本店で

平町の新興大正納稅組合は管理若松房次郎氏により良成績を上げて他に少ない組合員親睦を見せせてゐるが去る二十四日午後三時から飯野村白土八幡神社境内に於ける今盛る櫻花の下に懇親會を計畫し牛僧の降雨で雨野村新藤屋本店に宴を開き組合員揃へもろふ運者な隠し藝に笑話談を盡して午後七時散會した

酒の上から 傷害沙汰

石城郡内郷村の白水字廣畑過ぎない新業關係榮譽なを

原因は、唯單に漫然たる志望を以て紹介所に臨んだものに此の類が多く學徒との聯絡をとつたものに未だ一名の取消がない尚ほ所員の語る所によれば之れからの

求職申

込が本當のもので例年少年求職は五月頃にならぬとすつかりしな

鈴木氏の 地方幹事

谷口氏の後任

各濱活況

本縣唯一の當業所有大船である江名町の盛厚丸が八丈島沖に於て鯉七白尾を漁獲せるは昨紙に報導の如くであるが同海區一帶は魚群濃厚の情報に接したので地元活氣云ふばかりでなく目下各當業は戰の様な騒ぎを以て出船準備中であると

大立廻り

石城郡の大野村大字八葉草字七反田生れ當時同郡内郷村の綴吉之助内縁妻高木ちよ(こ)は去る十七日午後四時頃隣家に居住する田村郡山根村の早稲川字畑田生れ重吉妻日屋菜古川ひる(こ)と自宅に於て同村寺田金一

平町職業紹介所に於ける本年の少年就職成績は屢年の如く各事業共に不振の關係で一層の勢を盡してゐるが既に紹介状を發した四十六名は就職

大立廻り

石城郡の大野村大字八葉草字七反田生れ當時同郡内郷村の綴吉之助内縁妻高木ちよ(こ)は去る十七日午後四時頃隣家に居住する田村郡山根村の早稲川字畑田生れ重吉妻日屋菜古川ひる(こ)と自宅に於て同村寺田金一

原因は、唯單に漫然たる志望を以て紹介所に臨んだものに此の類が多く學徒との聯絡をとつたものに未だ一名の取消がない尚ほ所員の語る所によれば之れからの

求職申

込が本當のもので例年少年求職は五月頃にならぬとすつかりしな

大立廻り

石城郡の大野村大字八葉草字七反田生れ當時同郡内郷村の綴吉之助内縁妻高木ちよ(こ)は去る十七日午後四時頃隣家に居住する田村郡山根村の早稲川字畑田生れ重吉妻日屋菜古川ひる(こ)と自宅に於て同村寺田金一

原因は、唯單に漫然たる志望を以て紹介所に臨んだものに此の類が多く學徒との聯絡をとつたものに未だ一名の取消がない尚ほ所員の語る所によれば之れからの

原因は、唯單に漫然たる志望を以て紹介所に臨んだものに此の類が多く學徒との聯絡をとつたものに未だ一名の取消がない尚ほ所員の語る所によれば之れからの

豚の傳染病


法定の三種傳染病と症状並豫防
 豫防液は注射後約二週間で豫防の効力を發生し六ヶ月間は持続する、従つて豫防液の注射を受けた豚は六ヶ月間は少し位の病毒を受けても發病することない
 病氣に對しては治療よりも豫防が大切であることは、にも述べてあるが、寄生虫の豫防にはことに其の虫の發育経路を知る事が大切である、豚に最も被害の多い寄生虫は、くわい虫であり之れは人間のくわい虫と同一で今日に於ては全くその發育経路が明らかにせられてゐる
 發育経路、一匹の虫からは驚く程多くの卵が産み出され此の卵が外界に出て再び飲み水や飼料と共に豚にのみ込まれて口から食道、胃に行つてそこで仔虫となる、この仔虫は腸に移り腸壁を破り腹腔に出で植隔膜を通過し肝臓の表面から血管、心臓、肺、氣管、を経て口の中に現はれ再び胃から腸に行くのでそこで親虫とな宿主に有害な働きを及ぼすのである、生後一年以内豚は必ずこの寄生虫に侵されるものである

平町 藤沼醫院
 電話五〇七番
 入應院 藤沼醫院
 電話五〇七番
 平町 紺屋町

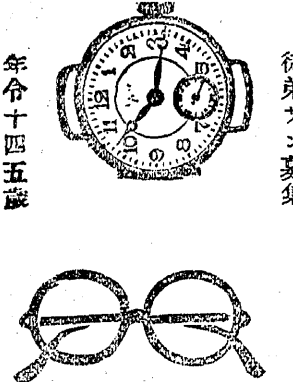
看護婦 看護婦の求め
 平町 看護婦會
 電話三〇三番

ガソリン モビール油 日本石油 株式會社
 特約販賣 油問屋 關内商店
 支店 郡山市 電話三三八
 支店 茨城縣 電話三三三
 支店 平町四丁目 電話三三三
 支店 平町四丁目 電話三三三

ライト 眞出館
 平町 撥搦小路
 電話五三三五番



服んで良くなる (絶対に胃腸を害さぬ)
 淋病と 消渴の特効薬 消淋
 平町一丁目 本舖 責任製劑 水野藥局
 振替貯金口座 仙臺八八七六

新安値特賣 徒弟サン募集

 精幸堂時計店
 平町才樋小路二九

婦人洋傘 通學用雨マント 雨洋傘
 取揃ました
 春帽とワイシャツ
 モリタヤ洋品店
 平五丁目電話三五三番

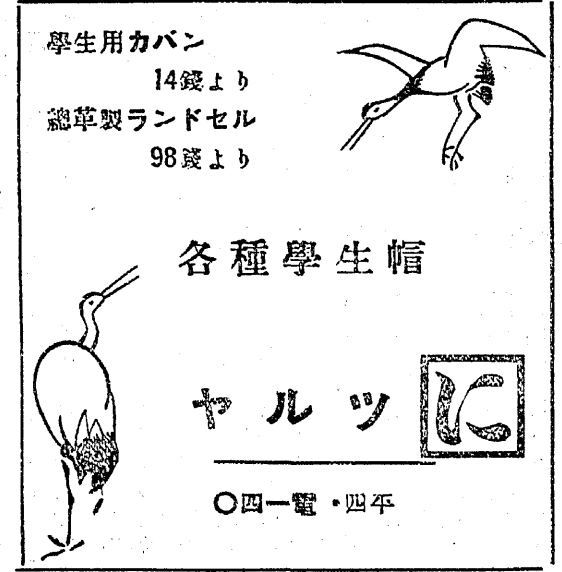
はき物は 電話五七四
 平町 田町通り 新妻はき物店

醫院開業 難波醫院
 醫學博士 難波 睦
 電話五〇二番
 内科一般 (午前九時より午後九時) 午後往診
 (但し急患は此限りに非ず) 平町新川端(釜屋新宅向)

近代的な改造致しました 食堂に カフエー タヒラ
 皆様のお蔭によりまして、
 平町前 カフエー タヒラ
 電話六二〇番

外科、小兒科 平町、電話五二三番
 外科、花柳病科 高久病院
 耳鼻咽喉科
 レントゲン科
 院長 醫學士 高久忠

學生用カバン 14錢より 總草製ランドセル 98錢より
 各種學生帽
 ヤルツ
 〇四一電・四平



一度は使つてと覽 良く染りますよ
 白毛染 八雲 一瓶 二五錢
 超高級 へやー 一瓶 五〇錢
 白毛染 平町發賣所
 五丁目 山野邊藥局

模範 裁縫 高島屋の洋服
 平町前 電話三八六番
 春着の 御用意は 高島屋へ
 新柄着荷

